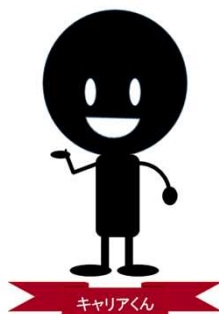


平成28年度群馬県キャリア教育推進事業 実践説明

# 明和西小学校における キャリア教育の推進



明和町立明和西小学校  
井戸貴子

# 内容

I はじめに

II 明和西小学校の取組

III 全国キャリア教育・  
進路指導担当者等研究協議会より

# I はじめに

## キャリア教育とは・・・

「一人一人の社会的・職業的自立に向け、  
必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、  
キャリア発達を促す教育」（中教審答申2011）

## 必要な基盤となる能力や態度とは・・・

### 基礎的・汎用的能力

①人間関係形成・社会形成能力

②自己理解・自己管理能力

③課題対応能力

④キャリアプランニング能力

キャリア教育の手引きP.13参照

基礎的・汎用的能力を捉えやすい言葉で・・・

## 基礎的・汎用的能力

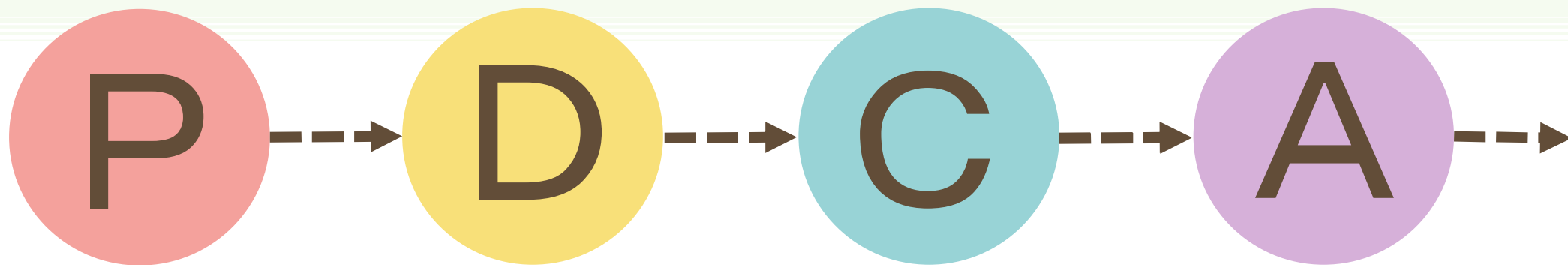
①人間関係形成・社会形成能力 → かかわる力

②自己理解・自己管理能力 → 見つめる力

③課題対応能力 → やりぬく力

④キャリアプランニング能力 → かなえる力

## Ⅱ 明和西小学校の取組



1 年次



2 年次



3 年次



- 組織編成
- 実態把握
- 目標設定
- 全体計画の作成
- 年間指導計画作成

- 実態把握
- 授業実践
- 全体計画、  
年間指導計画の  
見直し

- 実態把握
- 授業実践
- 全体計画、年間指導計画の見直し
- 教科における課題対応能力の具現化
- 学習記録カード作成



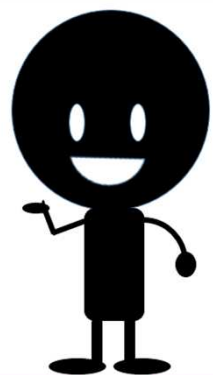


計画

1年次の取組

## 全体計画・年間指導計画作成

小学校教育のあらゆる場面には、  
キャリア教育として活用できる多くの教育活動がある。



キャリアくん

何をしてても  
キャリア教育なのかな？

何をしてしてもキャリア教育ということではない

全教員がキャリア教育の視点をもって、  
それぞれの教育活動の中にあるキャリア教育の「断片」をつなぎ、  
体系的・系統的な教育活動として実現させる  
意識的な取組を共有する必要がある。

# キャリア教育アンケートを活用した実態把握

(高学年用)

\_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_ 級 \_\_\_\_ 名前

◇ これは今のあなたのことをお聞きするものです。正確に答えてください。あなたの日常生活（授業中や放課後、家庭での生活など）の様子を振り返って、当てはまる番号に口をつけてください。

← | 0 | → いる 3:時々している 2:あまりしていません 1:ほとんどしていません

①	だれかや他の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしていますか。	4	3	2	1
②	相手の気持ちをしやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか。	4	3	2	1
③	自分から役割や仕事を分けたり、分担したりしながら、周囲と力を合わせて行動しようとしていますか。	4	3	2	1
④	自分の興味や関心、長所や短所などについて、把握しようとしていますか。	4	3	2	1
⑤	短所が沈んでいる時や、あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしていますか。	4	3	2	1
⑥	不都合なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしていますか。	4	3	2	1
⑦	自分からなことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集したり、だれかに質問をしたりしていますか。	4	3	2	1
⑧	何か問題が起きた時、次に同じような問題が起きないようにするために、何をすればよいか考えていますか。	4	3	2	1
⑨	何かをする時、見直しをもって計画的に進めたり、そのやり方などについて改善を図ったりしていますか。	4	3	2	1
⑩	学ぶことや働くことの意味について考えたり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしていますか。	4	3	2	1
⑪	自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための身辺について考えられていますか。	4	3	2	1
⑫	自分の将来の目標に向かって努力したり、生活や勉強の仕方を工夫したりしていますか。	4	3	2	1

育成すべき能力・態度の重点化

目指す児童像の設定

「課題対応能力」に課題

キャリア教育の手引きP.44～45  
を参考に（低・中・高学年用）  
アンケートを作成、実施

## 課題対応能力とは・・・

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、  
適切な計画を立てて課題を処理し、  
解決することができる力

## 課題対応能力とは・・・

学習課題に対して解決への見通しをもち、  
筋道を立てて対応し、  
導き出した結果を表現できる力

# 全体計画作成について

平成28年度 キャリア教育全体計画 昭和町立明和西小学校

1 目指す児童像 (目標) を設定

2 既存の学校教育目標との関連を整理

3 基礎的・汎用的能力の4領域に目標を細分化

4 各教科や行事等の関係を整理

学校の努力点	明和地区キャリア教育目標	明和町立明和西小学校 児童の姿																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の視点を踏まえ、育てたい児童像を明確にする。</li> <li>キャリア教育についての共通理解を深め、基盤作りを進める。</li> <li>キャリア教育の視点で、教育課程を整理し、道徳的・体系的・計画的に実施する。</li> <li>キャリア教育を推進するために、学校、家庭、地域の連携を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分と社会をつなぎ、たくましく切り拓く児童生徒の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のことを考えよりよいコミュニケーションのあり方を知り、協力して行動できる。</li> <li>自分の長所、得意なことや役割を理解し、みんなのために行動できる。</li> <li>自ら課題意識をもち、資料を活用して解決しようとする力が十分ではない。</li> <li>学習したことが将来にどうつながっているか、将来の夢の実現に向けてどう努力していけばよいかを考える力が十分ではない。</li> </ul>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指導目標</th> <th>第1・2学年 指導目標</th> <th>第3・4学年 指導目標</th> <th>第5・6学年 指導目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間性形成能力 (かかわり)</td> <td>みんなとすげあい、なかよくしよう</td> <td>自分のよさ・友達のを認め、協力して活動しよう</td> <td>自分の役割を知り、得意に向けて、夢や希望を伝えよう</td> </tr> <tr> <td>自己理解能力 (見のめり)</td> <td>自分の得意なことが分り、好きなことや嫌いなことをはっきりと言うことができる。</td> <td>自分の長所、短所が分り、長所を伸ばし、短所を改善することができる。</td> <td>自分の長所を伸ばし、短所を改善することができる。</td> </tr> <tr> <td>課題解決能力 (やめめり)</td> <td>関心をもって課題に取り組むことができる。</td> <td>見通しを立て、課題に取り組むことができる。</td> <td>見通しをもって計画的に進めたり、やり方を改善したりできる。</td> </tr> <tr> <td>キャリア意識能力 (かまわり)</td> <td>あこがれの仕事をもちつづけることができる。</td> <td>いろいろな職業や生き方があることが分かる。</td> <td>身近な産業、職業の様子やその変化が分かる。</td> </tr> </tbody> </table>	指導目標	第1・2学年 指導目標	第3・4学年 指導目標	第5・6学年 指導目標	人間性形成能力 (かかわり)	みんなとすげあい、なかよくしよう	自分のよさ・友達のを認め、協力して活動しよう	自分の役割を知り、得意に向けて、夢や希望を伝えよう	自己理解能力 (見のめり)	自分の得意なことが分り、好きなことや嫌いなことをはっきりと言うことができる。	自分の長所、短所が分り、長所を伸ばし、短所を改善することができる。	自分の長所を伸ばし、短所を改善することができる。	課題解決能力 (やめめり)	関心をもって課題に取り組むことができる。	見通しを立て、課題に取り組むことができる。	見通しをもって計画的に進めたり、やり方を改善したりできる。	キャリア意識能力 (かまわり)	あこがれの仕事をもちつづけることができる。	いろいろな職業や生き方があることが分かる。	身近な産業、職業の様子やその変化が分かる。	<p>3 基礎的・汎用的能力の4領域に目標を細分化</p>
指導目標	第1・2学年 指導目標	第3・4学年 指導目標	第5・6学年 指導目標																		
人間性形成能力 (かかわり)	みんなとすげあい、なかよくしよう	自分のよさ・友達のを認め、協力して活動しよう	自分の役割を知り、得意に向けて、夢や希望を伝えよう																		
自己理解能力 (見のめり)	自分の得意なことが分り、好きなことや嫌いなことをはっきりと言うことができる。	自分の長所、短所が分り、長所を伸ばし、短所を改善することができる。	自分の長所を伸ばし、短所を改善することができる。																		
課題解決能力 (やめめり)	関心をもって課題に取り組むことができる。	見通しを立て、課題に取り組むことができる。	見通しをもって計画的に進めたり、やり方を改善したりできる。																		
キャリア意識能力 (かまわり)	あこがれの仕事をもちつづけることができる。	いろいろな職業や生き方があることが分かる。	身近な産業、職業の様子やその変化が分かる。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>教科等におけるキャリア教育の指導内容</th> <th>道徳</th> <th>学習活動</th> <th>学校行事</th> <th>産業体験活動</th> <th>総合学習</th> <th>英語科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャリア教育の意義や目的の理解、基礎的な学習態度の育成、基礎的・本格的な内容の定着、グループ活動での学び合い態度の育成、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解</td> <td>基本的な生活習慣や規範の形成、社会生活のルール、自己責任、協力、助け合い態度</td> <td>基本的な生活習慣の形成、希望や目標をもつて生きる態度の育成、楽しみ、人間的成長、生活を支える人々の役割の理解、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解</td> <td>目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求</td> <td>職業体験や役割の理解、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求</td> <td>目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求</td> <td>外国語を用いたコミュニケーション能力の育成、日本と外国の文化・価値観の理解</td> </tr> </tbody> </table>	教科等におけるキャリア教育の指導内容	道徳	学習活動	学校行事	産業体験活動	総合学習	英語科	キャリア教育の意義や目的の理解、基礎的な学習態度の育成、基礎的・本格的な内容の定着、グループ活動での学び合い態度の育成、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解	基本的な生活習慣や規範の形成、社会生活のルール、自己責任、協力、助け合い態度	基本的な生活習慣の形成、希望や目標をもつて生きる態度の育成、楽しみ、人間的成長、生活を支える人々の役割の理解、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解	目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	職業体験や役割の理解、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	外国語を用いたコミュニケーション能力の育成、日本と外国の文化・価値観の理解	<p>4 各教科や行事等の関係を整理</p>						
教科等におけるキャリア教育の指導内容	道徳	学習活動	学校行事	産業体験活動	総合学習	英語科															
キャリア教育の意義や目的の理解、基礎的な学習態度の育成、基礎的・本格的な内容の定着、グループ活動での学び合い態度の育成、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解	基本的な生活習慣や規範の形成、社会生活のルール、自己責任、協力、助け合い態度	基本的な生活習慣の形成、希望や目標をもつて生きる態度の育成、楽しみ、人間的成長、生活を支える人々の役割の理解、生活を支える身の回りの方の働きや役割の理解	目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	職業体験や役割の理解、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	目標や課題に向けた努力の習慣化、達成感や責任感、主体的な活動、責任感、自己の興味・関心の追求	外国語を用いたコミュニケーション能力の育成、日本と外国の文化・価値観の理解															
<p>キャリア教育推進のための基盤</p> <p>学年・学級経営の充実、生涯学習の機能を果たした基本的な生活習慣の育成、キャリア教育について、PTA及び地域と連携、地域の教育力を生かすこと、ともな、中学校との連携</p>																					

- 1 目指す児童像 (目標) を設定
  - 2 既存の学校教育目標との関連を整理
  - 3 基礎的・汎用的能力の4領域に目標を細分化
  - 4 各教科や行事等の関係を整理
- キャリア教育の手引きP.39～47
  - 学校教育の指針 (解説) を参照



# 年間指導計画作成について

## 学年ごとに作成

**1** 年間指導計画（第4学年）  
キャリア教育目標

**2** 学年の目標  
自分のよさ・友達と協力して活動しよう

**3** 基礎的・汎用的能力  
①人間関係形成・社会形成能力……自分のよさや友達のよさを認め、自分と他人の長所を伸ばし、自分からできないことを理解すること。  
②自己理解・自己管理能力……自分の中の強みや弱みを知り、自分の力で課題を解決することができる。  
③課題対応能力……自分や他人の生活や課題を解決するために必要な力を身に付けることができる。

**4** 洗い出した断片を整理

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2		
行事	4年生を迎える行事①	社会科見学①④			運動会①②	修学旅行①②	持久走大会②	感謝の集い①④			6年生を送る会① 卒業式④	
学習活動	4年生になっての役割を自覚した学校生活を送ることができる。	学習の仕方考えよう ⑧学習の意義について考え、自主勉強の取り組み方について考える。	心の成長 ①男女は互いに思いやる心をもつことが大切であることを理解する。	1学期を振り返ろう ②1学期を反省することにより、より高い目標を目指すことができる。	運動会に向けて ④よりよい運動会に向けてどんな気持ちで練習にかかわることができる。	好き嫌いをなくそう ②成長していくためには好き嫌いをせず、いろいろな食品を摂取する必要があることを知る。	本をたくさん読もう ②読書に最適な時期に読書意欲の向上を図る。	お楽しみ会をしよう ①みんなで協力して楽しい会を行い、よい思い出になるように心がけることができる。	3学期の目標を考えよう ③3学期を迎え、新たな目標を立てて学習に取り組めるようにする。	2分の一人式に向けて ④将来の夢や感謝の気持ちを保護者に伝え、10才の成長を保護者に伝えられるようにする。	一年間振り返ろう ①一年間をふり振り返り、成長できた自分と友達を称賛する。	
道徳	①友達と互いに理解し、信頼し助け合おうとする態度を養う。	えがおであいらつ ①礼儀の大切さを知り、真心を込めて人と接しようとする態度を養う。	あこがれのアナウンサー ①個性伸長 ②自分の特徴に自信を持ち、よい所を伸ばそうとする態度を育てる。	雨のバス停で ①規則尊重 ②社会のきまりや規則の必要なわけを知り、進んで守ろうとする態度を養う。	「正直」五十四分 ①正直誠実 ②「明和」 ③「明和」の歴史を知り、正直で誠実な行動をし、明るい心で元気よく生活する態度を養う。	チューリップの球根 ①一輪 ②動くことに気付き、働くことの大切さを養う。	パンダラッシュから来た少年 ①国際理解 ②外国の文化に興味をもつ、外国人の人々に親しもうとする態度を養う。	なんとなく ①友達と互いに理解し、信頼し助け合おうとする態度を育てる。	運動オンスのオリンピック ①勇気 ②正しいことは迷わず、どうしたらよいのか考えて生活しようとする態度を育てる。	どうしたらよいのか考えて ①基本的な生活習慣 ②自分の健康について、どうしたらよいのか考えて生活しようとする態度を育てる。	失敗に負けないで ①一輪 ②自分とやらうと決めたことは、最後まで粘り強くやり遂げようとする態度を育てる。	
社会	「水はどこから」 ④安全な水を供給するしくみについて調べ、水道の仕事に関わる様々な人々の工夫や努力、地域の人の協力について考える。	「興味をもったところを発表しよう」 ③グループ内で話し合いを通して、課題に対する自分の考えをもつことができる。	社会 「ごみの処理と利用」 ④ごみ処理やリサイクルの仕組みやその仕事に関わる人々の努力について調べ、自分たちができることを考える。	「組み立てを考えよう」 ④自分の考えが明確になるように、段階を踏んで文章を書くことができる。	社会 「昔のくらし」 ④明和町の人々が水害に悩まされてきたことを知り、昔の人々のくらしを守るための努力や工夫について考える。	社会 「伝統を受け継ぐ」 ④高崎市の「だるま作り」について自ら課題をもち、様々な資料を活用して調べ、まとめることができる。	社会 「のこしたものを伝えたいもの」 ④文化財や年中行事に関心をもち、人々の願いや歴史の背景を感じながら、互いの楽器の音や伴奏を聴いて音や伴奏を合わせて演奏する。	音楽 「いろいろな音のひびきを感じよう」 ④楽器の音の特徴や伴奏の背景を感じながら、互いの楽器の音や伴奏を聴いて音や伴奏を合わせて演奏する。	国語 「野原に集まれ」 ④書いた詩を読み合い、表現のよさなどについて交流することができる。	保健 「背ちゆく体とわたし」 ④思春期になると体の変化があらわれること、体の発育のしかたには、個人差があることを理解する。	国語 「十年後のわたしへ」 ④十年後の自分の姿を想像し、手紙を書くことで現在と将来の自分を振り返る。	
総合的な学習の時間	「環境や地域について調べてみよう」(ゴミを減らす方法) ③身近な環境について社会科と連携して調べる。	③環境について資料を集め、さらに詳しく調べたい課題を設定する。			「地域について調べてみよう」(明和町の歴史や伝統) ③学校の周りにある文化施設や文化財、歴史について調べる。	③調べ方やまとめの方法を考え、目的にあった計画を立てる。	④明和町の歴史や文化財の由来、様子について粘り強く調査をする。	④調べたことをまとめ、学年や保護者に向けて発表する。		「クラブ活動の楽しさを3年生に伝えよう」 ③クラブ活動を振り返り、3年生にわかりやすく伝える方法を考える。		①まね相する

- 1** キャリア教育目標
- 2** 学年の目標
- 3** 基礎的・汎用的能力
- 4** 洗い出した断片を整理

○キャリア教育の手引きP.48～60  
○学校教育の指針（解説）を参照





実践

2年次の取組

「課題対応能力」に課題

各教科等の授業  
(学校教育の中心)

課題対応能力に視点を当てた授業展開

## 課題対応能力に視点を当てた授業展開

1年生の生活科の授業では・・・

「じぶんでできるよ」

- 身近な人に自分が知りたいことを質問
- 知りたい情報の収集の仕方を経験

分からないことを進んで解決しよう  
とする気持ちをもたせる



## 課題対応能力に視点を当てた授業展開

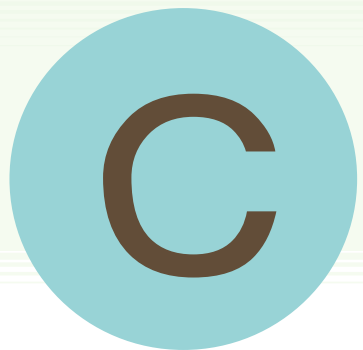
6年生の社会科の授業では・・・

### 「アジア・太平洋に広がる戦争」

- ・ 自分の考えを発表する場面の設定
- ・ 資料提示による自分の考えの追加・訂正・検証等を行いまとめさせる活動

自分と異なる考え方や視点があることに気付かせる





評価

3年次の取組

「課題対応能力」に課題

各教科等の授業  
(見取りの視点)

教科における課題対応能力の具現化  
学習記録カード

教科における課題対応能力の具現化

# 教科における課題対応能力とその手立て

○公開授業指導案・校内研修資料集P.30を参照

# 学習記録カード

例)

- ① 単元名・学習内容・学習の目標
- ② 「身に付けさせたい課題対応能力」
- ③ 学習課題  
分かったこと、気付いたこと、考えたこと等
- ④ 振り返り
- ⑤ 系統の提示

4年 だるま作りのひみつをさがりに行こう

4年 組 番号前

① だるまはなぜ高崎で作られるようになったのか、そこで働く人たちのようにだるまを作っているのか、そのひみつを調べよう。

② 分からないこと、調べ方から答えよう。

2	だるま作りのひみつの調べ方について考えたことは何ですか。	
3	だるまの作り方を調べて分かったことは何ですか。	
4・5	なぜだるま作りが高崎で始まり、さかんになったか分かったことは何ですか。	
6	昔のだるま作りと今のだるま作りの変化で分かったことは何ですか。	③
7	高崎のだるまのひみつについてリーフレットにまとめる時に工夫したことは何ですか。	
8	他の人からさんこうになった事や、だるまの他の物づくりをしている場所について気付いたことは何ですか。	

④

高崎のだるま作りを進んで調べ、作っている人々のすごいところに気づけたか。・・・【 】

高崎のだるまのひみつを調べる学習計画を考えたり、地いきの特色を生かしていること考えたり！

高崎のだるまのひみつについていろいろなことを集めて活用し、分かったことをリーフレットにまとめることができたか。・・・【 】

高崎のだるまの他にも特色ある物づくりをしている地いきのあることが分かったか。・・・【 】

◎今回の学習の進め方を生かして、どんなことを調べてみたいですか。



# 学習内容

1	大きさの等しい分数のつくりかたは…?
2	「約分」 <sup>やくぶん</sup> するということは…?
34	「通分」 <sup>つうぶん</sup> するということは…?
5	分母 <sup>ぶんぼ</sup> が異なる <sup>ちが</sup> 分数 <sup>ぶんすう</sup> の計算 <sup>けいさん</sup> をするには…?
6	分数 <sup>ぶんすう</sup> の計算 <sup>けいさん</sup> をし、答え <sup>こた</sup> が出たら…?
78	帯分数 <sup>たいぶんすう</sup> の計算 <sup>けいさん</sup> をするには…?
9	分数 <sup>ぶんすう</sup> と小数 <sup>しょうすう</sup> がまじった計算 <sup>けいさん</sup> をするには…?
10	時間 <sup>じかん</sup> を分数 <sup>ぶんすう</sup> を用いて <sup>もち</sup> 表す <sup>あらわ</sup> と…?
112	まとめ・しあげ

# 目標

ゴールした自分の姿(学習が終わったらこんな自分になりたい!)



この勉強の内容を全部分かるようになりたい。



自分なりの目標をもつことができる



見通しをもつことができる

## 6年生 算数

### 目標とする姿の提示

目標とする姿

- ① 答えの予想をしてから問題をとき始める
- ② まちがえた問題を、家でもう一度ときなおす
- ③ チャレンジノートに復習をする
- ④ 分からない時に先生や友達に聞く
- ⑤ 友達の考えを参考にして自分の考えをもつ
- ⑥ 教科書を見直し復習する



具体的な目標が  
分かる



# 2年生 英語科



簡単に記入できる

## ふりかえりカード

いつも気をつけること→声の大きさ・話すはやさ・スマイル  
 ☆わからないことは先生や友だちにきいてみよう。

英語の時間（2年）

名

○をつける

月	日	めあて	すきなくだものをつたえ	○をつける			
							check
つぎのじゅぎょうでがんばりたいこと							

## 5年生 算数

今回の学習であきらめずに取り組んだと思うことを書きましょう。

最後まで「答えをみないで」自分の  
考えを書くことができた。

あきらめずに取り組めたこと



自分の言葉で、  
できたことを振り返る

# 6年生 算数

今回の学習で特にがんばったことに○をつけましょう！（いくつつけてもOK）

- ① 答えの予想をしてから問題をとき始めた
- ② まちがえた問題を、家でもう一度ときなおした
- ③ チャレンジノートに復習をした
- ④ 分からない時に先生や友達に聞いた
- ⑤ 友達の考えを参考にして自分の考えをもつことができた

## 系統の提示

この学習の続きは、中学校<sup>すうがく</sup>数学での「<sup>そうじ</sup>相似」という学習で行います！

今回の学習であきらめずに取り終らう。



学習のつながりに  
気付くことができる

中学校の勉強のもとになっているんだね



# 3年生 算数

## 系統の提示

大きい数のわり算を考えよう」の学習のつづき

かけ算の筆算としかたを考えよう・大きい数のわり算を考えよう

3年生

かけ算の筆算(かける数が2けた)

4年生

わり算の筆算

感想

かけ算のひきさんが、ついにかけ算よりも楽だった!



学習のつながりに  
気付くことができる



改善

## 児童の実態と改善策

全体計画・年間指導計画の見直し

教科における課題対応能力、  
学習カードの改善

## 現時点における成果と課題

- 【成果】○ 「教科における課題対応能力」を具体的に設定したことで、教師は一人一人の児童に身に付けさせたい力を明確に持てるようになった。
- 「学習記録カード」の活用により、児童は課題を明確にもち、学習課題に対して解決への見通しをもって計画的に進められるようになってきている。また、教師は個々の児童の学習状況を見取り、評価に生かせるようになってきた。

## 現時点における成果と課題

【課題】 学習記録カードが、  
教師、児童にとって負担が重くならないような  
内容となるように、精選する必要がある。

Ⅲ 全国キャリア教育・  
進路指導担当者等  
研究協議会より



# ガイドダンス & カウンセリング

車の両輪のようなもの

人生での思いがけない変化や出来事

いかにキャリアに生かしていくか

持ちかえる力

人との関わりの中で生まれる**自己有用感**

**児童生徒の個別支援**

**日常的な児童理解**

## 〈参考文献〉

- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導研究センター  
「自分に気付き、未来を築くキャリア教育」 平成21年 3月
- ・ 文部科学省 「小学校キャリア教育の手引き〈改訂版〉」 平成23年 5月
- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導研究センター  
「キャリア教育を創る」 平成23年11月
- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター  
「キャリア教育を『デザイン』する」 平成24年 8月
- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター  
「キャリア教育が促す『学習意欲』」 平成26年 3月
- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター  
「子どもたちの『見取り』と教育活動の『点検』」  
平成27年 3月
- ・ 文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター  
「『語る』『語らせる』『語り合わせる』で変える!キャリア教育」  
平成28年 3月